

第五十一回帝國議會
衆議院

府縣制中改正法律案(政府提出)外六件

府縣制中改正法律案(政府提出)
市制中改正法律案(政府提出)
町村制中改正法律案(政府提出)
北海道會法中改正法律案(政府提出)
北海地方費法中改正法律案(政府提出)
水利組合法中改正法律案(政府提出)
徵發令中郡及郡長ニ關スル規定ノ適用ニ關スル法律案(政府提出)

委員會會議錄(速記)第七回

會議

大正十五年三月八日(月曜日)午前十時
三十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 荒川 五郎君

理事 由谷 義治君

理事 赤間嘉之吉君

理事 高島 順作君

高木 正年君 齋藤 隆夫君

淺賀長兵衛君 工藤 鐵男君

近藤 達兒君 松實喜代太君

高橋熊次郎君 植原悅二郎君

石坂 豐一君 大口 喜六君

伊坂秀五郎君 小橋 一太君

志村清右衛門君 田口 文次君

土屋清三郎君

同月六日委員藤澤萬九郎君辭任ニ付其ノ補闕トシテ同日高井商二君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

內務政務次官 俵 孫一君

內務書記官 田中廣太郎君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

內務書記官 石原雅二郎君

內務事務官 狹間 茂君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

市制中改正法律案(政府提出)

町村制中改正法律案(政府提出)

北海道會法中改正法律案(政府提出)

北海地方費法中改正法律案(政府提出)

水利組合法中改正法律案(政府提出)

徵發令中郡及郡長ニ關スル規定ノ適用ニ關スル法律案(政府提出)

用ニ關スル法律案(政府提出)

荒川委員長 是ヨリ府縣制法中改正法律案外六件ノ委員會ヲ續行シマス、質問ノ方ガマダ御見エニモナリマセズ

シマスカラ、此際簡單ニ一二私カラ質問スルコトヲ御承知願ヒマス、此破産者ハ公民權ガ無イノデスガ、ソレガ復權シタル同時ニ其權利ヲ有スルシ、ソレカラ在職ノ檢事ナドモ其職ヲ罷メタラ得ラレル、斯ウ云フヤウナ類ハ權利其モノガ無イノデハナイ、其職務トカ狀況ニ依テ其權利ヲ行フコトヲ得ラレナイ狀態ニ在ルノデアリマスカラ、帝國臣民タル男子二十五歳以上デ二年以上住民デアッタ者ハ、ソレ等ノ故障ガ除カレタラ直ニ其權利ヲ行使スルコトガ出來ルト思フガ、ドウデセウカ

○狹間內務事務官 破産者ニ付キマシテハ破産ノ宣告ヲ受ケマシテモ、ソレガ復權ガ確定シマスレバ無論權利ヲ行使スルコトガ、他ノ積極條件ニ該當シテ居リマスル以上出來ルノデアリマス、縣吏及警察官吏、收稅官吏ハ選舉權ヲ有シマセヌノハ在職中ダケデアリマスカラ、休職等ニナリマシタル被選舉權ヲ有スルコトニナリマス

○荒川委員長 サウスレバ選舉名簿ニハソレ等ノ者ヲ皆書上ゲテ、是ハ檢事在職デアルカラ今權利ノ行使ガ出來ナイ、是其關係ノ市町村ニ於ケル選舉事務ニ關係アル有級吏員デアルカライケナイト云フ事ヲ記シテ置イテ、若シ其故障ガ除ケタラ直ニ權利ヲ行使シ得ル方法ニナルベシト思フノデスガ、ドウデスカ

○狹間內務事務官 只今ノ御話ノ在職中ノ檢事、警察官吏ノ方ハ唯被選舉權ダケノ問題デアリマシテ、選舉權ノ關係ハナイヤウデアリマスカラ……

○荒川委員長 選舉權被選舉權ヲ通ジテデスガ、サウスレバ場合ニ直ニ權利ハアルベキモノト思フガドウデスカ

○狹間內務事務官 選舉權ノ問題ニ付キマシテハ別ニ選舉人名簿ニ登載セラレル時ニ選舉權ヲ有スルコトガ必要條件トナッテ居リマスカラ、選舉名簿調製ノ日、即チ九月十五日、現在ニ於テハ詰

リ市制デ申シマスルト第九條第一項ノ但書ニ該當シ、又ハ公民權ヲ停止セラレ、若クハ第十一條ノ規定ニ該當シテ居ルヤウナ者ハ選舉權ヲ有シマセヌカラ、名簿ニ登載スルコトガ出來ナイ、此點ハ施行制度及衆議院議員選舉法ト共通ノ問題デアリマシテ、選舉名簿ニ登載スルコトガ出來マセヌカラ、隨テ選舉權ハ行使スルコトハ出來ナイ

○荒川委員長 然ラバ被選舉權ハ今ノヤウナ檢事ヤ官吏ハ其故障ヲ除イタナラバ、被選舉權ヲ有スルナラバ、ソレハ名簿ニハドウ致シマス

○狹間內務事務官 檢事、警察官吏及收稅官吏ハ被選舉權ヲ有シナイダケデ、選舉權ノ問題ニハ關係ゴザイマセヌ

○荒川委員長 分リマシタ、ソレカラ是マデハ市町村長、助役、收入役等ガ村社ノ社掌ニハナルコトガ出來ナカッタノデアリマスカラ、ソレデハ實際上不便デアリマスカラ、我ガ息子ノ名前ニ致シテ、サウシテ實際ハ兼テヤッテ居ルト云フ例ハ全國ニ非常ニ多イノデアリマスカ、今度ノ改正案ニハ直接ノ條文ハ除キマシタガ、例ノ十五條ニ依テ市町村ノ有給ノ吏員、教員其他ノ職員ニシテ

在職中ノ者ハトアリマスガ、村社ノ社掌ナドハ其他ノ職員ニ這入リマスカドウデスカ

○狹間内務事務官 此町村制ノ第十五條第五項ニ在リマス職員ハ、此前ニモ申上ゲマシタヤウニ町村カラ俸給ヲ受ケテ居リマス職員モ指スノデアリマス、村社ノ社掌等ハ之ニ包含サレテ居ナイノデアリマス

○荒川委員長 ソレカラ質問ノ順序ハ近藤達見君デアリマスガ、近藤達見君ガ出席ニナツタナラバ其順ニシテ、其次ノ高島順作君ニシタイト思ヒマス——只今ノ宣言ヲ取消マシテ近藤君ノ代リニ大口喜六君

○大口委員 私ハ極ク簡單ニヤリマス、市制第四百二十二條ノ決算ノ議決ガ六月末日デアッタノヲ、五月末日ニ改メマシタ理由ヲマダドナタカラモ聽イテ居ナイヤウデアリマスカラ、果シテサウデアリマシタナラバ、一應御説明ヲ願ヒタイ

○狹間内務事務官 市制町村制ヲ通ジマシテ、出納検査ノ費用ヲ一箇月早メマシタノハ、國ノ會計法ノ改正ニ依リマシテ、國ノ出納閉鎖ガ一箇月早クナリマシタノデ、國カラ受入レ得ル金モ早ク市町村ガ受得ルコトガ出來マスカラ、此點ヲ一箇月早メマシタ、從前ト同様ノ關係トナリマシタカラ、一箇月早メマシタ

○大口委員 ソレデ御説明ハ能ク分リ

マシタ、次ニモウ一ツ承リタイノハ、是ハ赤間君カラ先日御質問ニナリマシタガ、ドウモマダ少シ要領ヲ得マセヌカラ、尙ホ明確ニ致シテ置キタイト思ヒマス、町村制ノ百四十七條ニ特ニ林野ヲ云フコトヲ加ヘラレマシタ、此理由ヲ今一言明ニ御説明ヲ願ヒタイ

○狹間内務事務官 町村制第四百十七條ノ監督官廳ノ許可ヲ要スル事項ノ中デ、不動産ノ管理及處分ヲ除キマシタガ、其不動産ノ中特ニ林野ダケニ付キマシテ、其處分ニ付テノ監督ヲ殘シマシタノハ、林野ハ通常ノ不動産即チ田畑トカ宅地トカ云フヤウナモノト事情ガ異ツテ居リマシテ、各地方ヲ通ジテ見マスト、此林野ヲ以テ其產業若クハ生活ノ資料ニ供シテ居ル多數ノ住民ガアルノデアリマス、例ヘバ下草ヲ取りマシテ肥料ニ使フトカ、或ハ林ヲ肥料ニ使フトカ云フヤウナコトニ依リマシテ、自分ノ生活ノ途ヲ立テテ居ルヤウナ者ガ澤山アリマス、然ルニ此林野ノ處分ヲ町村ノ自由ニ委シテ置クト云フコトニナリマスト、通常想像シ得ル方法ハ之ヲ自由ニ歸シテシマウト云フコトニナル譯デス、從ヒマシテソレガ自由ニナツテ其儘デ存續シテ行ケバ無論問題ハナイノデアリマスガ、從來ノ例ニ徴シマスト其自由ニナリマシタモノハ多ク經濟關係ニ依リマシテ、ソレガ有力ナ資力ヲ持ツテ居ル者ニ再ビ併吞サレテシマウヤウニナルノデアリマス、其結果

トシマシテ其多數ノ住民ガ之ヲ自分ノ產業又ハ生活ノ資料ニ使フ途ヲ杜絶サレルト云フコトガ澤山例ガアリマス、ソレハ結局ハ其部落ニ於ケル住民ノ利益ヲ保護スル所以デナイト云フ風ニ考ヘラレマス事例ガ澤山アリマスノデ、此林野ハ特別ノ理由ヲ以テ其處分ニ付テ監督權ヲ殘ス必要ガアルト云フ意味ニ於キマシテ、此監督權ヲ殘シタ譯デアリマス

○大口委員 公有林野ハ基本財産ニ當然編入サルベキ譯ノモノデヤナイデセウカ

○狹間内務事務官 基本財産ニ編入サレテ居リマス林野ハ、無論基本財産ノ處分ニ依テ監督ヲ受ケマスガ、未ダ基本財産ニナツテ居リマセヌ原野ハ、全國ニ互テ相當ゴザイマスノデ、ソレ等ノモノニ付テハ基本財産ノ處分デハ行ケマセヌカラ、此規定ヲ殘シタ譯デアリマス

○大口委員 サウ云フノハ區有林デアリマスマイカ、市町村其モノガ所有シテ居ル林野デアレバ、當然下草ノ利益モ入ルノデアリマスカラ、基本財産ニ編入セラルベキモノト思フノデアリマスガ、今政府委員ノ述べラレルヤウナコトハ、市町村内ノ區有財産ヨリ外ニハナカラウト思ヒマスガ、如何デアリマセウ

○狹間内務事務官 只今御話ニナリマシタ區有林野ノ問題ハ非常ニ大キナ問題デアリマシテ、此百四十七條ノ規定ハ町村制ノ百二十四條ニ依リマシテ町村ノ一部ニ準用ヲシテアリマス、從テ區有林即チ町村ノ一部ノ部落有林野ニ付テ特ニ此規定ヲ準用スルノ必要ガアリマスノミナラズ、未ダ基本財産ニナツテ居ナイ所ノ公有林野ニ付テモ、同様監督ヲ殘シテ置ク必要ガアリマスノデ、茲ニ特ニ林野トシテ居ルノデアリマス

○大口委員 サウナルト二ツノ疑問ガ茲ニ起リマスガ、ソレヲ解決シテ置キタイノデアリマス、町村制ノ第八十九條ニ「收益ノ爲ニスル町村ノ財産ハ基本財産トシテ之ヲ維持スヘシ」トアリマスカラ、收益ノ爲ニスル財産デナケレバ是ハ基本財産ニハナラナイ譯デアルガ、林野ノヤウナモノヲ持テバ當然收益ノ爲ニスルト云フコトハ明瞭デアルト思ヒマスカラ、町村ニ統一セラレタル林野ニシテ、基本財産ニ編入サレナイモノガアル譯ハナイト思フノデアリマス、若シアレバ監督權ヲ以テ基本財産ニ編入セシムベキモノデアルト思フノデアリマスガ、町村ニ統一セラレタル林野ニシテ基本財産ニアラザルモノト云フノハ、全體ドウ云フモノヲ指シテ居リマセウカ、ソレガ全國ニ澤山アルト云フコトニ付テ頗ル疑問ヲ起スノデアリマス、ドウカ分ルヤウニ御説明ヲ願ヒタイ

○狹間内務事務官 御説ノ通り收益ノ

爲ニスル財産ハ基本財産トシテ維持スルコトヲ法律デ命ジテ居ルノデアリマスガ、部落有林野ヲ町村有財産ニ統一致シマシテモ、未ダ舊慣其他ニ依テ基本財産ニナツテ居リマセヌ所ノ林野ガゴザイマス、ソレヲ此規定ニ於テ救済シヤウト思フノデアリマス

ト思フノデアリマスガ、其御見解ヲ承リタイ
○狭間内務事務官 保安林其他ノ問題ニ付テハ別ニ法令ガゴザイマシテ、其方デ救済モ出來ルノデアリマスガ、併ナガラ其以外ニ於キマシテ、現在未ダ基本財産ニシテナイ所ノモノガゴザイマスノデ、斯ウ云フ林野ニ付テ監督規定ヲ殘ス必要ガアルノデアリマス

マシテ舊慣ヲ其儘存續シマシテ、ソレヲ利用サセテ居ルモノモアリマス、ソレハ必ズシモ町村ノ收益ノ爲ニスルト云フ所謂町村制第八十九條ニ該當シナイモノガアリマスノデ、ソレハ舊慣ノ儘使用サセルト云フコトニナツテ居ル、斯ルモノニ對シテ監督規定ヲ殘ス必要ガアルト云フ意味デアリマス

取ルノガ當然デハナイカト思フ、ソレヲモウ一應承リタイ
○狭間内務事務官 只今色々御話ガゴザイマシタノデスガ、部落有ノ財産ヲ統一一致シマシテモ、其財産ハ單ニ使用ヲ目的トスル財産モゴザイマスシ、又所謂基本財産ニ編入シナケレバナラヌヤウナ收益ヲ目的トスル財産モゴザイマス、其收益ヲ目的トスルモノハ之ヲ法律上基本財産トシテ維持スル必要ガアルト思ヒマスガ、單ニ使用ヲ目的トスルモノナラバ、編入スル必要ガナイ、其使用權ヲ舊慣ノ儘許スコトガ適當デアルト考ヘラルルノデアリマス

○大口委員 ソレガ法律ニ背イテ居ルノデヤナイデセウカ、部落有財産、區有財産其儘デ居レバソレハ宜シイノデアリマス、今ノ御説モ立ツノデアリマス、ソレデアルカラ私ハ茲ニ區有財産ヲ指シテ居ルモノデヤナイカト云フ疑問モアルノデアリマス、町村ニ統一サレタルモノデモ尙ホ基本財産ニナツテ居ナイモノガアル譯ハナイカラ、一ツ疑問ガ殖エタ、ソレカラ解決シテ區有財産ノ質問ニ移リタイト思ヒマス、町村ニ統一サレタル林野ニシテ基本財産ニナラナイモノガアルトスレバ、ソレハ收益ノ爲ニスルノデナイト云フコトニナルナラバ、林野ヲ持ツノニ收益ノ爲デナイト云フノハ殆ドナカラウト思フノデアリマス、神社ノ林カ何カノ町村有林デアレバ別デアアル、ソレハ別ニ保安林トカ、或ハ風致林トカ、其外ノ規定ニ束縛サレテ然ルベキモノデアルト思ッテ居リマス、町村制デソレヲ束縛スル必要ハナイト考ヘテ居ル、ソコデ町村ニ統一サレタル林野デ基本財産ニナツテ居ナイトスレバ、基本財産ニ入レナイコトガ法ヲ無視シテ居ルノデハナイカ

○大口委員 ドウモ分リマセヌガ、ドウ云フ風ナ林野デアリマスカ、サウ云フ風ナモノガ私ハアル譯ハナイト思フ、若シ基本財産ニ編入シテナイナラバ、基本財産ニ編入セヌト云フノガ法律ニ背イテ居ルカラ、監督權ヲ以テ基本財産ニ編入セシムベキモノデアアル、ソレガアルコトヲ政府ガ認メルト云フコトガオカシイノデアリマス、ドンナモノガアルカト云フコトヲ御説明下サレバ、私ノ氣ノ付カヌモノデ成程サウ云フモノガアルカト云フコトガ分レバ了解スルガ、アル譯ハナイト私ハ思ッテ居ル、區有財産ノ統一ヤ何カニ付テハ、私ハ全國カラ五ツ六ツ相談ヲ受ケテ、多少内情ヲ知ッテ居ルモノガアルガ、ドウモ斯ウ云フモノハ市町村有ノ財産ニナツタ以上ハ基本財産ニ編入スベキモノガ九分九厘、十分デアルト思フガ、ソレヲ承リタイノデアリマス

○大口委員 ソレガ私ハ政府ノ解釋ガ誤ッテ居ルカラ、部落有財産ニ對シテ種々ナル苦情ガ起ルノダト思フノデス、舊慣ハドウデアアルカト云ヘバ、其部落々々デ下草ヲ取ルトカ、兎ニ角收益ヲ生ムノデアリマス 町村ノ一部ガ矢張收益ヲ得ルノデ、町村ノ一部ガ收益ヲ得ルコトヲ目的トシテ町村ト云フモノガ持ッノデアリマスカラ、是ハ當然其舊慣ヲ許シテモ、町村トシテ統一シタル以上ハ基本財産ニナラナケレバナラヌ、町村ノ基本財産デアアルガ、其收益ヲ得ルコトヲ舊慣ニ依テ特定セシムルダケデアアルカラ、町村ノ基本財産ニスルノガ當然デアアル、町村ノ基本財産ニセヌコトヲ政府ガ公然認メルモノデアアルト、何時マデ經テモ事實統一ハ出來ナイデ苦情ノ本ニナル、矢張收益ヲ得ル目的デアアル、唯其收益ヲ得ルコトガ舊慣ニ依ルノデアアテ、契約ニ依テ一部ニ限ラレテ居ルノデアアルカラ、財産其モノガ町村有ニナツタ以上ハ、町村ノ基本財産ニ編入スベシト云フ方針ヲ政府ガ

○大口委員 ソレナラバ林野ニ限リマセヌ、林野以外ノモノデ區有財産或ハ町村合併ノ結果林野ニ非ザル原野ノ如キモノモ牧畜ナドヲスル、或ハ畠ニナツテ居ルモノガアリマス、サウ云フモノハ現在區有財産ニナツテ居ルモノガアル其處分ニ對シテ林野ト變ル所ハアリマセヌ、尤モ林野ノ野ノ字ハ田畑ヲ含ムデアリマセウ、林野ハ畠クトモ原野ヲ成シテ居ルモノモアリマセウガ、サウ云フモノモ矢張同ジヤウニ同一ノ規定ニナラナケレバナラヌ、林野ノミデハイケナイト思フノデアリマス、野ノ中ニハ畠ヲモ含ムデアリマセウ
○狭間内務事務官 田畑ハ含マナイノデアリマス、林野ハ大口サンノ御話ノ通り解釋シテ居リマスガ、唯斯ノ如キ林野ト其他ノ畠ノ如キモノトヲ區別シ

テ、特ニ林野ヲ茲ニ申上ゲマシタ趣旨ハ、通常ノ島ノ如キモノト林野トハ現在ノ實情ニ徴シマシテ地方民ノ私用關係ガ違フテ居リマス、林野ニ付テハ全クソレガ産業生活上ノ重要ナル部分ニナッテ居ル狀態ノモノガ尠ナクナイノデアリマスカラ、特ニ其意味ニ於テ監督ヲ殘シタノデアリマス

○大口委員 サウナルト今ノ御答辯ガ矛盾致シマス、林野ニ關係ガアルナラバ收益ヲ目的トスルト云フコトニナッテ、當然基本財産ニナルベキモノデア、之ヲ入レサセナイノガ間違デアルト云フコトヲ證明スルコトガ出來マス、一寸使用スルト云フ御答デアリマシタガ、ソレナラバ島ハソレ以上デア、現ニ愛知縣寶飯郡赤根デ非常ニ問題ニナッテ居リマスノハ、全部島デアリマス、サウ云フ所ハ林野ヨリモット關係ガアル、是ハ御答辯ハ矛盾シマスケレドモ、尙ホ進ンデ區有財産ニ付テ承リマス、此趣意デ整理ニハ政府モ意ヲ用ヒテ居ラレ、私モ御同感デア、實情ノ上カラ非常ニ困難デア、是ハ理窟ノ上カライケナイ、理窟ト實際ト加味シテヤルベキモノト思ヒマスカラ、ソレ等ノ處分ニ對シテ監督官廳ノ許可ヲ受クルヤウニスルコトハ私共ハ異論ハアリマセヌガ、茲ニ一ツノ問題ハ斯ウ云フコトデアリマス、市町村ト云フ法人ノ中ニ含マレタ一區劃ノ區ト云フモノハ、法律ノ關係カラ見ルト明瞭ニ

人格ヲ認メテ居ナイヤウデア、ケレドモ既ニ財産ヲ持ツコトヲ認ムル以上ハ、人格ヲ認ムル法人トシナケレバ登記ガ出來ナイ、司法省ノ判決例デ往クト法人タルコトヲ認メテ居ル、ソコデ此解釋ヲ取ツテ往クト財産ヲ持ッテ居ナイ區ハ言フ迄モナク法人ノ資格ハナイ、人格ハナイ、ケレドモ既ニ財産ヲ持ッテ居ル以上ハ人格ヲ有シテ居ルモノト見ナケレバ仕事ガ出來ナイカラ、認メテ居ルト解釋セラレノデアリマスカ、果シテサウデアアルナラバ法人ノ資格ハ公法人ト認ムルカ、私法人デア、是ハ政府ニ於テ部落有財産ノ裁キラスルニ付テ重要ナル問題デアリマス、ソレカラ其關係カラ往クト今迄舊慣ニ依テズト財産ヲ持ッテ居ル區ハソレ宜シイガ、新ニ區ハ財産ヲ所有スルコトガ出來ナイカ出來ルカ、是ハ出來ナイト解釋スベキヤウニ法律ハ出來テ居リマスガ、サウナルト區々人格ヲ認メナイヤウニ見エ、其邊ノ解釋ヲ明瞭ニスルコトガ、全國區有財産ニ對スル多少ノ經緯ヲ解決スル上ニ於テ極メテ重要ノコトト思ヒマスカ、政府ハ何ト見テ居ラレマスカ

○狹間内務事務官 御答致シマス、第一ノ林野ノ問題デアリマスガ、基本財産ノ關係デゴザイマシテ、收益ノ爲ニスルト法律ガ言ッテ居リマスノハ、町村自體ノ收益デアリマス、舊慣ニ依テ統一サレタ林野ヲ使用スルト申シマスノ

ハ、町村自體ノ收益デナイノデアリマシテ、ソレハ其統一サレタ財産ヲ利用シマス各本人ノ利益デア、場合ガアルト云フノデアリマス、其點ヲ一寸補足シテ置キマス、次ニ町村ノ一部ニ對シテ法人格ヲ賦與スルノハ、ソレガ財産又ハ營造物ヲ持ッテ居ル場合ニ限ルノデアリマシテ、御説ノ通り何モ持ッテ居ナイモノニハ法人格ハナイ譯デアリマス、又更ニ此法律制定後ニ於テ新ニ財産營造物ヲ持チマシテ、町村ノ一部タル法人ヲ設ケルコトハ、法律ガ認メテ居ナイト云フ風ニ解釋シテ居リマス

○大口委員 是ハ大分議論ハアリマシタ、大體ノ御説明トシテハ是デ私ハ今日ハ止メテ置キタイト思ヒマス、尙ホ私ハ小サイ事デアリマスガ、一ツ伺ヒマス、私ハ法律家デナイカラ見聞ガ狹キノデアリマスガ、今迄ハ「滿チサル」キハ「ト書イタモノヲ、今度ハ初メテ「滿チサル」トキハ「ト書イテアリマスガ、是ハ法制局邊リデ改メタノデアリマス、新例ノヤウデアリマスガ……○狹間内務事務官 此點ハ私カラ申上ゲルノハ如何ト考ヘマスガ、此規定ヲ書キマス際ニ法制局トモ相談シテ、「滿チサル」トキハ「ト書クノガ用語上正當デアルト云フノデアリマシテ、特ニ斯ウ書イタノデアリマス

カ、或ハ將來斯ウ云フ例ヲ御用キニナリマスカ

○依政府委員 ソレハ法制局ノ方カラ答辯シタ方ガ適當デアリマスガ、「滿チサル」ト書イテモ「滿チサル」ト書イテモ別ニ意味ニ於テ少シモ變リマセヌ、唯今狹間君ノ言ハレタ如ク、將來斯ウ云フ場合ニ於テハ「滿チサル」ト書クト云フコトニ法制局ガ定メタノデ、其方ガ字義ガ正シイト云フコトデア、カ、ソレヲ改メタ「タ」ヲ「チ」ニ訂正スルコトハ大問題デモアリマセズ、又意義ガ決シテ分ラヌモノデモアリマセヌカラ、敢テ將來法令ヲ訂正スルト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ

○大口委員 洵ニ今ノ政務次官ノ御答辯トシテハ其意ヲ得ヌ、ソレハ何モドウダトカ、サウ云フ風ニ法律ト云フモノヲ吾々ハ簡單ナモノト視テ居ラヌ、第一政府ノ出スモノニ「其」ト云フ字ノ下ヘ「ノ」ノ字ヲ附ケルトカ、附ケナイトカ色々ニスル、一日デモ市町村長ヲ勤メテ御覽ナサイ、非常ニ困リマス、一體日本ノ法律ノ語ト云フモノハ「其」ノ下ヘ「ノ」ヲ附ケナイトカ、或ハ「是」ト云フ字ノ下ヘ「レ」ノ字ヲ書クトカ書カナイトカ、一定ノ法式デ行ッテ居ナイ、色々ノ法文ヲ集メテ、此方ヲ書拔キ、此方ヲ使ハウト云フ場合ニ困ル、市町村長ノ手許ニハ有ユル法律ガ集ッテ來ル、實ニ困ル問題デス、ソレヲ政府デハ自由自在ニ、今マデ「滿チサル」トアッタガ今

度ハ「満チサル」トシテシマウ、是デ將來一定スルノカト云フ質問ニ對シテ「何モ満チサル」モ「満タサル」モ同ジヤウナモノデア、直サヌデモ宜イ、將來ハ何方デモ使フト云フヤウナ、サウ云フモノデハ私ハナイト思フ、サウ云フ考デ、政府ガ勝手ナモノヲ作ツテ、ソレガ市町村長ニ集テ來ル、市町村長ハ實ニ困ル、殊ニ戶籍事務ナント云フモノニナルト司法省デ中ミムヅカシイノデス、一字「レ」ノ字ガ多クツテモ少クツテモ直ニ訂正ヲ求メル、求メルニハ監督判事ノ許可ヲ得ルトカシナケレバナラナイ、知事トカ北海道長官バカリ勤メテ居ラレルカラ、サウ云フコトヲ仰シヤルケレドモ、マア村長ヲ一日ヤツテ御覽ナサイ、政府ガサウ云フ頭ガナイ、將來斯ウ云フコトハ法制局デ一定シテ「チ」ニスルノダ、今迄ノハ變ヘルコトハ出來ナイガ、將來ハ此例デヤルト云フ御考ナラバ私ハ明瞭ダト思フ

○俵政府委員 大口君ハモウ少シ冷靜ニ御考ヘニナツテ、冷靜ニ私ノ言フコトヲ聽イテ頂キタイ、私ハデス、「タ」ト「チ」ト變ツタ所デ從來ノ法令ヲ變ヘル必要ハナイ、法制局ニ於テ從來「タ」ラ使ツテ居ツタガ、「チ」ラ使フ方ガ意義ガ正シイト云フノデ今回直シタノデス、將來ハ無論「チ」ラ使フノデス、ソレデサウ言ツタノデアリマス、ソレヲ貴方ノ御聽達ヒデ勝手ナ評ヲナサルノデス

○大口委員 私ニ冷靜ニト言ハレルナ

ラバ、俵政務次官モ矢張冷靜ニ御ヤリニナツタ宜カラウ、人ノ言フコトバカリ冷靜ニ冷靜ニト言ハレテ、御自分ハドウデスカ、第一鏡デ見テ御覽ナサイ、貴方ノ顔ヲ——冷靜ト言ヘマスカ、政府ト云フモノハ明ニ國民ニ對シテ是ハ斯ウ云フ譯ダト云フコトヲ示シテ、今迄ハ「タ」ラ使ツテ居リマシタケレドモ、今日ソレヲ改メル必要モナイト思ヒマスカラ、從來ノモノハ「タ」デ置キマスガ、將來ハ「チ」ノ字ヲ使フ方針ヲ執リマスト云フ御答ナラバ、何モ質問ハ致シマセヌ、所ガ貴方ハ「チ」ニシヤウガ「タ」ニシヤウガ同ジ様ナコトダト云フ御話デアリマスカラ、サウ云フ不一致ノデアリマス、何モ私ニ對シテ冷靜ヲ求メル資格ハ政府委員ニ無カラウト思フ、若シ私ノ遣方ガ惡カッタラ委員長ガ御成敗ニナツテ宜カラウト思フ、吾々ハ政府委員ナドノ指圖ヲ受ケル筈ハアリマセヌ、貴方モ將來モット冷靜ニナサイマシ

○狹間内務事務官 一寸申上ゲマスガ、「満チ」ト云フ字ハ自動詞デアリマシテ、上二段活用ニナリマスカラ、之ニ則ツタ譯デアリマシテ、文法デハ間違デアルト云フノデ變ヘタト云フコトデアリマス、私共モ其方ガ正當デアルト云フノデ……

○大口委員 イヤ、將來總テノモノヲ更改ニナルノハ困ルト云フコトハ言ハ

ナイノデス

○荒川委員長 次ハ志村清右衛門君

○志村委員 私ハ此間カラ再三質問致シマシタガ、「請負」ト云フ意味ガドウモハッキリ分ラヌノデス、「請負」ト云フ明確ナ意義ハドウナリマスカ、其邊ヲ伺ヒタイ

○狹間内務事務官 請負ノ觀念ニ付キマシテハ一昨日モ地方局長カラ御答ガゴザイマシタガ、所謂民法上ノ「請負」ト同一デハナイノデアリマテ、民法ノ「請負」ノミナラズ、廣義ニ於テ所謂「請負」ト稱スルモノ、此府縣制ニ於ケル「請負」ト云フ觀念ニ入ルト云フ解釋ハ、現在行政裁判所モ其解釋ニ依テ居リマス、單リ民法上ノ「請負」ノミナラズ、實質上社會觀念ニ於テ「請負」ト稱シテ居ルモノハ之ヲ「請負」ノ中ニ入レルト云フコトデアリマス

○志村委員 今ノ御話デアリマスカ、普通請負ト稱スルト云フ意味ハドウ云フ意味デスカ、所謂民間デ「請負」ト普通ニ云ツテ居ル事デアリマスカ

○狹間内務事務官 之ニ付キマシテハ行政裁判所ガ色モノ判例ヲ致シテ居リマスガ、民法上ノ「請負」トハ範圍ガ廣イノデアリマシテ、行政裁判所ノ範例ニ依リマス、單純ナ賣買契約ノ如キハ「請負」ノ觀念ニ入ラナイ、少クトモ繼續的ニ一定ノ物品又ハ勞力ノ供給ヲ爲スト云フ事ガ必要ナノデス

○志村委員 マダ能ク分リマセヌ、判

決例ノ御話ガ出マシタガ、確カ其判決例ノ中ニ「セメント」ヲ納入シタ場合ニ、ソレガ賣買契約ニナツテ居ルト承知シテ居リマスガ、其「セメント」ガ納入サレテ、其使用ハ如何ナル場合ニ使ツテモ差支ナイノデアリマスカ、例ヘバ町村營ノ工事ガアリマシテ、町村自體ヤツテ居ル工事ガアリマシテ、其工事ニ「セメント」ヲ使用スル場合ニハ、普通ノ所謂——只今仰シヤッタ言葉カラ言ヘバ「セメント」ヲ納入スルト云フコトハ、「請負」ダト云フコトニ吾々ハ承知シテ居リマスカレドモ、其判決例ニ依レバ賣買契約ニナツテ居リマス、其邊ハドウデスカ

○狹間内務事務官 御說ノ通りデアリマシテ、此判決ハ「セメント」ノ株式會社長ト「セメント」ノ供給ヲ約シテ、其代金ノ支拂ヲ受ケルト云フ賣買契約デ、實質上賣買契約デアルガ故ニ契約文字ノ中ニ「請負」ト云フ言葉ガアリマシテモ、ソレハ府縣制ノ所謂「請負」デナイト云フ判決ガ下ツテ居リマス、同時ニ、其判決ト多少意味ガ違フカモ知レマセヌガ、營利ノ意思ヲ既ニ伴フ必要ハ無い、通常吾々ガ請負ト稱スルモノデアレバ、社會觀念上請負ト考ヘラレルモノデアレバ、之ヲ地方制度ニ於ケル所謂「請負」ニ入レテ宜イト云フノデアリマス

○志村委員 今ノ御話デスガサウ云フ場合ニ「セメント」ヲ納メル事ハ吾々普

通ノ考カシマスレバ、「請負」ト斯ウ云フ事ニ考ヘテ居リマスガ、貴方ノ所謂普通ニ請負ト稱スルモノト云フ言葉ハ、ソレハドウ云フ場合デアリマスカ、今少シ具體的ニ説明ヲ願ヒタイノデアリマス、只今「セメント」ノ話ニナレバドウシテモ吾々普通請負ト考ヘテ居リマス、ソレガ請負デナイト云フコトニナレバ、普通ニ請負ト稱スルモノト云フノハ具體的ニ申シタナラバドウ云フモノデアリマセウカ、ソレヲ一二例ガ聽キタイノデアリマス

○狹間内務事務官 只今ノモノハ買賣契約デアリマシテ、例ヘバ市町村ガ銀行トノ間ニ金庫契約ヲ致シテ居ル、或ハ新聞ニ公文ヲ登載スル契約ヲシテ居ルト云フヤウナモノハ、請負契約ト云フ中ニ這入ルダラウト思ヒマス

○志村委員 田舎ノ町村ニ行キマスト、大抵雜貨屋ト云フヤウナモノガ町村會計ニ出テ居リマス、其場合ニ薪炭ト云フヤウナモノヲ役場ニ納メテ居リマスガ、アレハ請負ニナルノデアリマセウカ、ドウデアリマセウカ

○狹間内務事務官 色々實例ハアルダラウト思ヒマスガ、只今御話ノヤウナ點ハ請負ニ這入ラナイダラウト思ヒマス

○志村委員 今一ツ外ノコトデスガ、是ハ條文ニ無イコトデスケレドモ、町村役場デ各種ノ公共團體ノ金ヲ收入役ノ手ヲ經ズニ町村長ガ直接取扱ッテ居

ルコトガ多クアリマスガ、其點ニ對スル監督官廳ノ御意見ハドウデアリマセウカ、例ヘバ愛國婦人會、或ハ農會、其外ノ各種ノ組合ノ金デゴザイマスガ

○田中政府委員 御承知ノ如ク市長又ハ町村長ニ於テ各種ノ公共團體ノ役員ヲ兼ネマストカ、各種ノ公益團體ノ役員ニナリマス、色々ナ緣故ヲ以チマシテ、各種ノ金ヲ保管シ取扱ッテ居ル實例ガ澤山ゴザイマスケレドモ、是ハ御承知ノ如ク公金デモアリマセヌシ、町村長ノ地位ニアルヤウナ者ニ取リマシテハ、自然サウ云フコトヲ頼マレルノハ有リ勝チノコトデゴザイマシテ、之ヲ取扱ッテ居ルト云フコトヲ全部イケナイ者ト云フ譯ニハ行カナイト思ヒマス、隨テ現在サウ云フ公益團體ノ各種ノ金ヲ保管等ヲ致シテ居リマス事柄ハ、已ムヲ得ナイコトダラウト存ジテ居リマス

○志村委員 サウ云フ種類ノ金ヲ取扱ッテ居ル町村長ガ全部惡イ者ト云フ考ハ私致シテ居リマセヌ、居リマセヌガ、實際ニ取扱フ上ニ於テ只今申上ゲタ種類ノ金ハ、其組合長ナリ、或ハ其他ノ長ニナッテ居ル代表者ガ帳簿ト金トヲ一人デ取扱ッテ居ルノガ大抵ノ例ニナッテ居リマス、嚴重ナ監督ノ下ニアル公金ノ取扱デモ、動モスレバ往々ニシテ間違ガ有リ勝チノモノデアリマス、況ヤ何等ノ監督モ受ケテ居ナイ、斯ノ如キ種類ノ金ヲ、而モ帳簿ト金ヲ同一

人ガ取扱フト云フコトハ、動モスレバ弊ニ陥リ易イ傾ガアリマス、是ハ少シ言葉ガ過ギルカモ知レマセヌガ、恐ラク各町村ニ互テ只今申上ゲタヤウナ種類ノ金ノ取扱ノ内容ヲ御精査下サレバ、決シテ監督官廳カラ見テ満足ナ結果ヲ得ラレナイト云フコトヲ、自分デ實際ニヤッテ承知シテ居リマス、デアリマスカラ法ニハドウアラウト、其邊ノ監督ヲ何トカ御考慮ナサル御考ガアリマス

○田中政府委員 只今御話ノコトハ洵ニ御尤ナコトデゴザイマスシ、私モ多少其間ノコトニ付テモ知ッテ居ルコトモゴザイマスケレドモ、併シ御承知ノ如クサウ云フ金ノ取扱方ハ町村長ガ町村長タル地位ニ於テスルノデハナクシテ、公ノ機關トシテスルノデナイ以上ハ、ドウモ町村長ニ對シテ法規ヲ以テ之ニ臨ンデ取締ルト云フコトハ、困難カト存ゼラレマスシ、其結果ニ於テ公益團體等ニ或ハ色々ナ損失ヲ掛ケルトカ、或ハ種々ナルコトガアリト致シマスレバ、其公益團體ノ方ニ於テ町村ニ對スル相當ナル處理ノ方法ヲ設ケタラバドウカ、政府ト致シマシテハサウ云フ場合ニドウスル規定マデモ、町村長ノ資格ニ於テ公ノ機關ト致シテ居ラナイ場合デアリマスカラ、ソレヲ法規ヲ以テ取締ル、又ハ其他監督ヲスルト云フコトハ非常ニ困難カト存ゼラレマス、唯御承知ノ如ク赤十字トカ云フヤ

ウナ團體、或ハ愛國婦人會ト云フヤウナ團體ニナリマス、多少縣ノ方ノ人モ亦同時ニ其役員ニナッテ居リマスカラ、或ハ町村巡視或ハ其他ノ機會ニ於キマシテ、又其會ノ一人トシテ取締ル等ハ出來ルカト存ゼラレマスケレドモ、地方制度又ハ其他ノ法令ニ於テ之ヲ一々取締ル、或ハ監督ヲ加ヘルト云フヤウナコトヲ致スコトハ困難カト存ゼラレマス

○志村委員 能ク分リマシタ、分リマシタガ、只今私ノ申上ゲタ仕事ハ多クハ其町村役場デ行ッテ居リマスカラ、町村民ノ立場カラ見マスレバ、ソレニ關聯シテ起ッタ所謂各種團體ノ代表者トシテノ責任ガ、其團體ダケノ責任デアレバ宜シイノデスケレドモ、必ズソレガ町村長ト云フ名前ノ下ニ行ハレタノデ、町村ニ其惡名モ響イテ來ル、サウシテ又愛國婦人會ノ金ニシマシテモ、赤十字ノ金ニシマシテモ、巡視ニ監督官廳ノ方カラ參リマスノハ、大抵一年或ハ一年半、乃至二年モ滞納ノ場合ニ督促スルノデアリマシテ、其督促ハ甚ダ緩慢デアリマス、デアリマスカラ若シ不名譽ナコトガ起リマスレバ、必ズ其事ノ起リガ町村長ナルガ故ニ町村民全部ノ不名譽ナコトガ起リマス、町村監督ヲ爲サル立場カラ尙ホ其邊ニ付テ十分ノ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

○高島委員 只今ノ政府委員ノ御答辯ニ付テ一言聞イテ見タイノデアリマス

ガ、政府委員ハ此請負ノコトニ付テ賣
買ハ請負デナイト御答ニナッテ居リマ
スガ、私實例ニ付テハッ伺ヒタイノデ
ゴザイマス、例ヘバ私等ノ新潟縣デモ
能クゴザイマスガ、縣廳ハ電柱ヲ數千
本數萬本モ購買スルコトガアリマス、
數箇月間ノ長期ニ互テ非常ニ澤山ノ
モノヲ購買スルノデアル、即チ賣買デ
アル、之ヲ一面カラ考ヘルト請負ト同
様デアッテ、數箇月ニ互テ物品ヲ納メ
ルノデアル、請負ト何等實體ニ於テ變
ル所ガナイ、此間モ承ルヤウニ請負ガ
其地位ヲ惡用シテ色ニナ事ヲスルト惡
イカラト云フヤウナ御必配モアルヤウ
デアリマスガ、是等モ矢張請負ト同様
ノモノデアッテ、長イ間ニ物品ヲ納メ
ル、其間ニ地位ヲ利用シテヤルト云フ
コトニナレバ、如何ナル事モ出來得ル
ヤウニ考ヘラレルノデアルガ、之ヲ請
負ト認メラレスト云フ理由ハドウ云フ
譯デアリマセウカ、洵ニ此請負ノ分界
ガ私共ハ面倒ノ問題ダラウト思フ、此
場合ニ明確ニ致シテ置キタイト思フノ
デアリマス

例ニ能ク似テ居リマス電力ノ供給契約
ノ如キモノニ付キマシテ、大審院ノ判
例ハ、御存知デモゴザイマセウガ、請負
ノ中ニ入ルト云フ判例ニナッテ居リマ
ス、所ガ行政裁判所ニ於キマシテハ、電
力供給契約ノ如キハ請負ノ觀念ニ入ラ
ナイ、先刻御質問ガゴザイマシタ「セメ
ント」ノ供給契約モ是ト同様デゴザイ
マシテ、行政裁判所ニ於テハ之ヲ賣買
契約ト認メマシテ請負ニ入レテ居ナイ
ノデアリマス、私ガ只今申上ゲマシタ
ノハ、地方制度ハ行政裁判所ニ於テ終
審ヲ致シテ居リマス關係上、其解釋ヲ
以チマシテ賣買契約ハ請負ニ入ラナイ
ト解釋スルト云フ風ニ御答シタノデア
リマス

○荒川委員長 工藤君

○工藤委員 市制第十六條ニ「市條例ヲ以
テ選舉區ヲ設クルコトヲ得」トアリマ
スガ、現在人口五萬以上十萬位ノ所デ
ドレダケ此選舉區ヲ設ケテ居ル所ガア
リマス、ソレカラ第二點ハ第三十九
條ノ二、勅令ヲ以テ指定スル市ノ市會
議員ノ選舉ニ付テハ、府縣制第十三條
等ノ規定ヲ準用ストアリマス、是ハ何
レ勅令指定スルノデアリマセウガ、
ドウ云フ標準デ此市ヲ指定スルノデア
ルカ、又其指定セラレタ市以外ハ所謂
普通選舉法ノ選舉ノ取締若クハ事務所
ノ制限、或ハ學校ヲ借入レテ會場ニス
ルトカ云フヤウナ事ハ、適用サレル範圍

外ニ在ルノデアルカ、ソレハドウ云フ
立法上ノ理由ガアリマス、承ッテ置キ
タイ

○狹間内務事務官 御答致シマス、選
舉區條例ヲ設ケテ居リマス市ハ現在ニ
於テ二十一ゴザイマス、ソレカラ第三
十九條ノ二ニ依テ指定スル市ハ、即チ
議員候補者制度ヲ認ムル市デゴザイマ
シテ、大體ノ標準トシテハ人口十萬前
後ノ市ヲ差當リ指定サレルヤウニナル
ノデハナイカト思ヒマス

○工藤委員 サウスルト指定外ノ市
ハ、衆議院議員選舉法ノ公立學校ノ使
用トカ、或ハ事務所ノ制限トカ、或ハ運
動員ノ制限等ハナシニ選舉ニ取掛ル譯
ニナリマス

○狹間内務事務官 勅令ヲ以テ指定ス
ル市ニ付キマシテハ、公立學校ノ設備
使用等ノ規定モ準用ガアルノデアリマ
スガ、其他ノ市ニ付キマシテハ一般ノ
取締規定モ、他ノ大キナ市ニ比ベルト
緩カデゴザイマス、選舉運動ノ方法ニ
毫キマシテ公立學校ノ設備使用等ノ便
宜ヲ與ヘマシテ、運動方法ヲ助成スル
ト云フ必要モ少ウゴザイマス、又一面
公立學校ノ設備ヲ餘リニ廣ク使用スル
機會ヲ與ヘマスト云フコトハ、營造物
等ノ管理上適當デナイト云フ風ニ認メ
マシテ、勅令ヲ以テ指定サレル市以外
ノ市會議員ノ選舉、町村會議員ノ選
舉等ニ付キマシテハ、公共營造物ノ使
用ヲ認メナカッタノデアリマス

○工藤委員 公共營造物ヲ繰返シテ使
用スルト云フコトハ、實際ニ於テ御困
リニナルト云フ不便ガ生ズルト云フコ
トデアルガ、ソレハハッ場所ヲ繰返
シテ使フト云フ意味デアルカ、或ハ全
市ニ涉ッテ左様ニ學校等ヲ使フトコトガ
固ルト云フ意味デスカ

○石原内務書記官 公立學校ノ使用法
ハ今ノ御尋ハ全市ニ涉ッテ使用ヲ認メ
ナイト云フコトニナッテ居リマス、一ツ
ノ學校ノミニ付テノ問題デハアリマセ
ス

○工藤委員 サウスルト人口ノ多イ所
ハ自ラ議員ノ競争モ或ル意味ニ於テ激
烈ニナル譯デス、サウスルト所デハ繰返
シテ學校ヲ使ハナケレバナラス、人口
ノ少イ所ハ自然從來ノ例ニ依ルト競争
ハ激シクナイ、サウスルト所ニ却テ學校
ノ使用ヲ許サナイデ、人口ノ多イ所ニ許
スト云フノハ、學校使用ニ伴フ便利ト
云フ點カラ考ヘルト、少シ矛盾シテ居
ルヤウニ思ヒマスガドウデスカ

○石原内務書記官 選舉競争ノ激烈ナ
所デ學校ヲ使ハセルト云フ方針ヲ立テ
マス、田舎ノ方デ餘リ選舉運動ノ激
シクナイ村ナドソレヲ禁ズル方針ト
矛盾スルト仰シヤイマスノハ其通りデ
ゴザイマス、併シ選舉ノ取締ノ規定カ
ラ統一ヲ取ラウトシマス、一方デハ
選舉運動ノ費用モ制限スル、其他衆議
院議員選舉ト少シモ變ラヌヤウニ取締
ヲ嚴重ニスルト云フ方針ヲ執ッテ居リ

マスカラ、選舉法デモ一方ニハ助成ノ爲ニ學校ヲ開放シテ居リマス、其恩典ヲ取上ゲルト云フノハ餘リ酷デアル、ソレデ此點ハ、學校ノ使用ハ今御説ノ通り弊害ハ認メラレヌデハアリマセヌガ、其弊害ヲ我慢シテ其利益ヲ與ヘタ方ガ、選舉運動ヲ公平ニ行フノニ宜シイト云フ言解カラ認メタノデアリマス、繰返シテ申シマス、田舎ノ方デ競争ハサウ激甚デナイ、又選舉運動費用モ制限シナイ、或ル程度ニ緩カニ平和ニ運動ノ出來ル方面ニ斯ウ云フ利益ガ與ヘテアリマスカラ、管理上支障ヲ生ズルト云フ利益ト比較シマシテ、此場合ハ學校ノ管理ノ方ヲ取ツテ、或程度迄選舉運動ニ不利益——不利益トハ言ヒマセヌガ、便利ハ得ラレナイト云フ點ガアツテモ、是ハ決シテ不公平ニハナルマイ、斯ウ云フ利害ノ考慮ニ依テ斯ウ云フ方針ヲ取ツタノデアリマス

○工藤委員 此點ハ私等ハ確ニ實際問題トシテ修正ノ餘地ガアルト考ヘテ居リマス、地方ノ選舉ハ十萬以上トカ何トカ云フコトニ依テ居ルガ、是ハ競争ガ激シイトカ、激シクナイトカ云フコトノ標準ニハナラナイ、内務省デ出シマシタ色ミナ表ニ依テ見テモ、略其狀態ガ窺ハレルノデアアル、殊ニ市町村ノ多クハ自分ノ經費ニ依テ建ッテ居ル學校ト云フ營造物ヲ、或方面ハ公然法律ヲ以テ許サレ、或方面ハ許サレヌデ置クト云フコトハ、權衡上甚ダ面白ク

ナイト思フノ、ミナラズ、サウ云フ地方ニ行クニ從ッテ益學校ヲ使フト云フコトガ必要デアル、是ハ何レ勅令カ何カデ御定メニナルトカ云フコトデアリマスガ、其根據ハ殆ドアベコベニナリハセヌカト思フ、例ヘバ人口五六萬ノ所デモ、選舉ノ激烈ナル所ガアル、殆ド近來ハ言論戰デアル、サウスルト寧ロ十萬以上ノ都會ニ公立學校其他ノ營造物ヲ許スト云フ趣旨カラ云ヘバ、地方ニ對シテ之ヲ許スト云フノハ當然ナコトデアアル、ノミナラズ地方人カラ見レバ己ノ町村費デ拵ヘタ學校其他ノ營造物ヲ片方デハ認メラレ、片方デハ認メラレナイト云フコトハ、大變面白クナイヤウナ結果ヲ生ズルト思ヒマス、此十萬以上ト云フノハドウ云フ標準カラ割出サレタノデアリマスカ

○石原内務書記官 マダ確定ハ致シテ居リマセヌガ、現在ノ制度ノ狀況ヲ調べマスルト、マダ都會地ノ方ガ激烈デアツテ、田舎ノ小都會ハソレ程激烈デナイ、固ヨリ例外ハアリマス、併シ選舉ノ大體ノ觀察ヲシマスルト、先ヅ六大都市ト、之ニ次グ中都市ヲ標準ニシマシタナラバ、大體ニ於テ誤リガナイト云フ考デ決メタノデアリマス、勿論勅令ヲ以テ指定ヲスルト云フ制度ヲ採リマシタノハ、狀況ニ依テハ尙ホソレハ伸縮ガ出來ルト云フ、其處ニ色ミ事實ニ合ウヤウナ用意ガアルノデゴザイマスカラ、段々小サイ都會デモ其狀況ガ大都

市ト似テ來テ、ソレガ認メラレマシタナラバ、恐ラク指定サレテ、御話ノ點ハ或程度迄緩和ガ出來ルト思ヒマス

○工藤委員 併シ内務省デ御作リニナリマシタモノニ依テモサウ云フコトガ分ラナイノデアリマス、案外地方ニハ激烈ニナッテ居ル所モ可ナリ多イデアリマス、デスカラ私ハ今少シ實際問題トシテ、選舉ノ狀態ヲ御調査爲スツテ、サウシテ此範圍ヲ擴ゲテ貫ヒタイ、寧ロ除外ヲ無クシタ方ガ宜イト云フ考ヲ持ッテ居リマス、アナタ方カラ頂戴シタ材料ニ依テモ、サウ云フ點ガハキリシマセヌカラ、御尋シタ譯デアリマスガ、後ハ議論ニナリマスカラ致シマセヌ——是デ終リマシタ

○荒川委員長 ソレカラ近藤君ノハ大口君ニ讓ッタノデスガ……

○近藤委員 私ハ特ニ遅刻致シタダケデ、讓ッタノデアアリマセヌ

○荒川委員長 委員長ノ所デハ、モウ大口君ガ濟ンデ居ッタガ、近藤君ガ見エヌカラ、ソレデハ近藤君ノヲ大口君ガシマセウト云フコトデ致シタノデアリマスガ、併シ御質問ハ御紹介致シマスガ、ソレニシテモ順ニナッテ居リマスカラ、少シ御待チ下サイ、次ハ赤間君デスガ——居ナケレバ近藤君デス、ソレデハ近藤君

○近藤委員 私ハ四十九條ニ付テ御尋シタイノデス、是ハ現行法ニ依レバ、議長、副議長共ニ故障アル場合ニハ年長

ノ議員ヲ以テ假議長ニ推スト云フ規定デアッタノガ、今回ハ臨時ニ議員中ヨリ選舉スルト云フコトニナッテ居リマスガ、是ハ選舉ト云フコトヲ主トシテ御規定ニナッテ結果ト考ヘマスガ、實際問題トシテハ非常ニ私ハ不便ヲ感ジハセヌカト考ヘテ居リマス、他ノ都市ニ於キマシテハドウカ存ジマセヌガ、私ノ知り得ル東京市ナドニ於キマシテハ、斯様な場合ニ假議長ヲ選舉スルト云フコトニナルト、黨派間ニ於テ、黨派爭ヲ起シマシテ、容易ニ會議ヲ開クコトガ出來ナイヤウナ狀況ガ必ズ毎回生ズルニ相違ナイノデアリマス、デアリマスカラ此實際上ノ不便ヲ避ケル爲ニ年長者ト云フコトニ——現行法ノ方ガ餘程宜イモノト私ハ考ヘテ居リマスガ、此點ハドウ云フ御意見ガオアリデアリマスカ、此點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○狭間内務事務官 假議長ヲ別ニ選舉スルコトニ致シマシタノハ、事實年長ノ議員ガ議長ノ職務ヲ代理スルコトニ致シマス、時ニ非常ニ老年ノ人ハ、其爲ニ議事ヲ進行スルト云フヤウナ場合ニ、實際ハ議事ノ運行ニ支障ヲ來スト云フヤウナ場合ガアリマスノデ、矢張最モ公正ニ假議長ヲ選舉シテ、サウシテ其選舉サレタ假議長ニ依テ議事ヲ進メルト云フ方ガ適當デアラウト思ヒマシテ、現在ノ府縣制ト同様之ヲ用ヒタ譯デアリマス

○近藤委員 老年ノ人ガ議長ニナルト

議事ノ進行ヲ阻碍スルト云フ御意見デアリマスガ、市町村ノ總テノ人ノ輿望ヲ荷負ツテ出テ居ル人デアアル、老年ト云ヘバ何歳以上カ知リマセヌガ、何レモ市町村ノ事務ニ堪エ得ル人ガ出テ居ルノデアアリマスカラ、其點ハ市町村會議員ヲ侮辱シタヤウナ御言葉ノヤウニ考ヘマスガ、左様ナ事ハ何レノ土地ニ於テモナカラウト思ヒマス、今ノ御言葉ノ老年デアアルカラ事務ニ堪エナイト云フヤウナ御言葉ハ、洵ニ怪シカラヌ御言葉ダト思ヒマス、御自分ガ若イト云ツタ所デ、貴方ヨリモ、モット若イ人ガ居ルノデアアリマス、又年ヲ取ツテモ立派ナ方モアリ、若クテ呆ケテ居ル若輩碌ト云フモノモアルノデアアリマス、ソナコトヲ考ヘテ規定ヲ作ラレテハ、市町村會議員、府縣會議員ナゾハ誠ニアナタ方ノ爲ニ侮辱ヲ受ケテ居ルヤウニ考ヘマスガ其點ハ如何デスカ

○狹間内務事務官 只今私ノ申シマシタノハ言葉ガ足りナイデ御答メヲ受ケマシタガ、實ハ年ヲ取ツテ居ル人デアアルカライケナイトカ云フヤウナコトヲ言ツタノデアナイノデアアリマシテ、其議會ヲ統理シテ行ク爲ニハ最モ公正ニ、其假議長ヲ選舉スルコトガ適當デアラウト思ヒマス、ノミナラズ一方ニ於テ色ニ黨派ノ問題等モアリマシテ、殊更年長ト云フヤウナコトデ假議長ヲ爭フト云フヤウナコトモアルカモ知レマセヌガ、議長ハ常ニ年長ト云フコトニ原

則テ決メマセヌデ、常ニ假議長ヲ選舉シテ行ク方ガ適當デアアルト認メマシテ規定ヲ改正シタノデアアリマス

○近藤委員 是ハ實際ノ御役人様ガ實際ノ狀況ヲ知ラナイカラ、斯ウ云フ御規定ナスツタト思ヒマスガ、此點是デ置キマス、次ニ六十三條ニ付テ伺ヒマシマス、六十三條ニ議員ニ對シテ——市制ノ方デアリマスカ、議員ニ對シテ市會ノ決議ニ依リ三日以内ノ出席ヲ停止スレマシタガ、此出席停止ト云フコトハ實際ニ於テ全ク放果ガナイヤウニ私ハ考ヘマス、サウシテ三日トカ五日ト云フモノハ所謂暦日ニ於テ言フノデアリマスカ、又ハ開會日數ニ依テ言フノデアリマスカ、其點モ伺ヒマス

○狹間内務事務官 出席停止ノ規定ヲ三日トアルノヲ五日ニ改メマシテ、過忘金ヲ廢メマシタノハ過意金ハ、實際上效果ガ乏シイノデアアリマシテ、矢張議事ヲ爲スベキ市會ニ出席ヲサセナイト云フコトガ、議員ニ對スル制裁トシテハ最モ適當デアアルト認メマシテ、出席停止ダケニ致シマシタ、同時ニ現在ノ府縣制トモ照合シテ考ヘマスト、矢張五日位ニシタ方ガ彼此レ適合スルト思フデ五日ニ改メタノデアリマス、是ハハ暦日ニ依テ計算シテ行ク外ナカラウト思ヒマス

○近藤委員 只今ノ御答ニ依リマスト、暦日ニ依テ計算スルト云フコトデアリ

マスガ、實際ノ上カラ云フト少シモ效果ハナイ事ニ歸スル場合ガ多イノデアアリマス、御承知ガナイイカ知レマセヌガ、私ハ東京ノ市會ニ就テ申上ゲマスト、東京市會ナルモノハ多クハ一ヶ月一日即チ一回、多クモ二回デ、三回トハ行カナイノデアアリマス、而モ連續シテ二日間乃至五日間開會スル場合ハ未ダ曾テナイノデアアリマス、二日ノ場合ハアッタヤウニ思ヒマスガ、左様ナ場合ニ於テ六日間出席停止ヲ命ジマシタ所デ、實際市會ノ開會デナイ場合ヲヤルト云フコトニナルノデア、何等效果ガナイコトニナルノデアアリマス、ソレ故ニ斯様ナ規定ハ全ク名前ノミデアッテ、實績ヲ擧ゲルコトガ出來ナイ規定デアリマス、而モ今日迄ノ實際ニ徴シマスト頗ル不便ガ起リマス、何等ノ效果ノナイ場合ガ多イノデアアリマスカラ、是等ハ他ニ何等カノ方法ヲ御講ジニナル御考ヲ御持チデアリマセウカ、只今申上ゲタ東京市ノ如キ三日間續イテ市會ヲ開イタ場合ハ未ダ曾テアリマセヌ、三日ノ出席停止ハ何等效果ヲ收メナイト云フコトニ歸着スルノデアアリマス、此點ヲ伺ヒマス

○狹間内務事務官 東京市ノ實例ハ無論御示シニナツタヤウデゴザイマスガ、他ノ市ニ付テモサウ云フ例モナクハナイノデアアリマスガ、併シ統計上ニ照シテ見マスト、市會ノ會期ガ一日デ終ルト云フコトナシニ、矢張開會シ

テ數日會議ヲ開イタ後ニ閉會スルト云フ事例モ亦相當ニアルノデアアリマス、斯ル所ニ於テハ此規定ヲ以テ十分其制裁ノ目的ヲ達スルコトガ出來ルト思フノデアアリマス

○近藤委員 只今ノ御答ニ他ノ方面ニ是デ效果ガアル所モアルト云フ御話デアリマスガ、私ノ知ル所デハ單リ東京市會ノミナラズ、大都市ニ於テハ多ク東京市ト同ジヤウニ承知シテ居ルノデアリマス、然ルニ是デ效果ガアルト信ズルナラバ、ソレハ意見ノ相違デアリマスカラ、是ハ是デ止メマス、次ニ七十八條ニ付テ伺ヒマス、是ハ前ニ御尋ニナツタ方モアリマスカ、市長ノミガ報償アル業務ニ從事スルコトガ出來ナイト云フ規定ニナツテ、現行法ハ助役及有給市參與ヲ除クトアリマスカ、之ニ就テモ東京市ノ實際カラ見マスト、市長ヨリ寧ロ助役有給市參與ナゾハ專念市務ニ從事シナケレバナラヌ立場ニナツテ居ルノデアアリマス、是等ノ實際ノ有様、又前ニ御尋シタ六十三條ノ場合ナゾハ、是ハ一體田中書記官デスカ、課長デスカ、此處ニ御居デノ田中政府委員ガ東京市ノ職務管掌ニ實際參ッテ居ラレマシテ、能ク御存知ナノデアアリマス、是モ田中サンカラ御答ヲ得タ方ガ實際ノ事情ヲ知ツテ居ル、又私ガ言フヤウニ六十三條ノ效果ヲ收メ得ルカ否ヤト云フコトモ御分リデアッテ、今日御役人ノ地位ニ居ッテモ胡魔化シテ御答ヲサレル

コトモナカラウト思ヒマスカラ、寧ろ是ハ田中サンヨリ御答ヲ願ヒマス、序ニモウ一ツ御尋致シマスガ、八十三條ノ委員ノ選舉ノ點デアリマス、委員ノ選舉ハ今日迄ハ市會デ行フコトニナツテ居ッタモノヲ、此度改正シテ市長ガ推薦スルト云フコトニナツテ居リマスガ、此委員ノ選舉ト云フモノハ全ク市會ノ自由ナル選任ニ依テ、初メテ議事ノ妙用ト云フモノガ爲シ得ラレルト考ヘテ居リマス、然ルニ市會ノ權限ヲ削除シテ、市長ノ推薦ニ御委セニナルト云フノハ、如何ナル御意見デアリマスカ、其點ヲ伺ヒマス、ソレカラ第二百二十九條ノ過料ノ金額ト云フモノハ誠ニ輕微デアツテ、今日ノ經濟界ノ實際ニ比ベテ甚ダ過少デアルト考ヘマス、是等ノ點ヲモウ少し引上ゲル必要アリト考ヘテ居リマスガ、此點ニ付テ合セテ御尋致シマス

○田中政府委員 有給市參與及助役ヲ除キマシタノハ、是ハ市町村長ノ補助機關トシテノ職務ヲ遂行スルニ適當デアリカドウカト云フコトハ、寧ろ其團體ノ執行機關ノ首長タル市町村長ノ裁量ニ委セレバ適當デナイカト思ハレマシタノデ、補助機關ニ付キマシテハ此度監督官廳ノ許可ヲ要サナイコトニ致シタ次第デアリマスガ、尙ホサウ云フヤウナ趣旨カラ致シマシテ、將來市町村吏員ノ服務規律等ニ於テ適當ニ改正シタイト考ヘテ居リマス、尙ホソレニ

附加ヘテ申上ゲマスガ、東京市ノ事例ニ付キマシテハ、近藤サンハ能ク御承知デゴザイマスガ、東京市ノ者ガ報償アル業務ニ從事シマス事ニ關スル府縣知事ノ許可ノ職權ニ付キマシテハ、六大都市ノ監督ニ關スル法律ニ基クモノニ依リマシテ——事實東京市等ニ於キマシテハ、御承知ノ通り監督官廳ノ許可ヲ要サナイコトニナツテ居ルヤウナ次第デアリマス、次ニ委員ノコトニ付キマシテ御尋ガゴザイマシタガ、委員ノコトニ付キマシテハ是ハ市長ノ補助機關デアリマスカラ、今回ノ市參與ノ場合ニ於キマシテモ同様ナ方法ニ出タノデアリマスガ、總テ市長ノ推薦ニ依ル補助機關デアリマスル故ヲ以テ、サウ云フコトニ致シタ次第デアリマス、第三ノ過料ノ點ニ付キマシテハ、御尤ナ御意見デゴザイマスガ、此過料ヲ少々改メマシテモ必ズシモ直ニ效果アルモノトモ考ヘラレマセヌ、唯稅其他使用料等ニ付キマシテハ、御承知ノ如ク制裁規定ニ於キマシテモ更ニ別ナ制裁ヲ附加ヘルヤウニ出來ル、ソレデ其點ヲ補フヤウニ致シテアリマスカラ、御趣旨ノ一部分ハ達シ得ラレヤウカト考ヘテ居リマス

○近藤委員 八十三條ノ委員ノ任命デアリマスガ、是ハ御承知ノ如ク市參與ト云フモノハ市ノ吏員ト同様ノ仕事ヲ扱フノデアリマシテ、委員トハ全ク其性質ガ異ツテ居ルノデアリマス、ソレ故

ニ市參與ヲ市長ノ推薦トナサルコト云フコトハ、是ハ結構デアルト思フ、現ニ東京市ノ電氣局長ノ大道良太君ガ市ノ參與ニナル場合ナドハ、市會議員ヲ訪問シテ運動シ、遂ニ市會ニ於テ多數ヲ制シテ、市長ノ推薦シタ參與ガ落選シタト云フヤウナ結果ニナルノデアリマス、是ハサウナサルノガ當然デアラウト思ヒマス、併ナガラ委員ノ方ハ是トハ全ク性質ノ異ツタモノデアリマスカラ、是ハ今日マデノモノガ宜カラウ、市會ノ權限ヲ狹メルヤウナ此規定ハ如何デアラウカト存ジテ、質問申上ゲル次第デアリマス、モウ一ツ御尋致シテ置キマスガ、此改正案ガ通過スレバ成ベク早ク此制度デアラウト云フ御意見デアリマスガ、例ヘバ通過シテ公布ニナツテ、效力ヲ生ジタ場合ニ現ニ差迫ッテ居ル選舉ガ各都市ニアルヤウデアリマスカ、東京市ノ如キハ六月四日ニ選舉ガ始マルノデアリマス、其場合ニ於テ若シ是ガ四月中旬頃ニ公布ニナツタ場合、此改正案ニ依テオヤリニナルノデアリマスカ、實際問題トシテ御伺スルノデアリマス、此種ノ實際問題ニ付テハ未ダ何人カラモ御尋ガナイヤウデアリマスカラ、此際御同致シマス

○淺賀委員 ソンナ問題ハ何度モ出テ居ルンダ、何テ詰ラヌコトヲ繰返スカ
○近藤委員 御前ニ斯ウ云フコトガ分ルカ、默ッテ居ロ
○淺賀委員 何ヲ馬鹿ヲ言フナ、早ク

片付ケロ
○田中政府委員 簡單ニ御答致シマス、委員ノ點ニ付テハ御意見ガアラレルヤウデアリマスガ、御承知ノ如ク現在委員ノ地位ト申シマスモノト、市制ノ明文上ノ地位ト多少懸離レタヤウナ狀態ニアリマスノデ、實際ニ於テ支障ヲ來ス場合モアルノデアリマス、申上ゲルマデモナク、第一百一條ニ「委員ハ市長ノ指揮監督ヲ承ケ財産又ハ營造物ヲ管理シ其ノ他委託ヲ受ケタル市ノ事務ヲ調査シ又ハ之ヲ處辨ス」トアツテ市ノ吏員ノ一種ニナツテ居ルヤウナ次第デアリマス、左様ナ譯デアリマスカラ、此度市參與ト同様ニ市長ノ推薦ニ依ルト云フヤウニ致シタノデ、委員ノ實際ノ狀況ト法制上ト多少異ツテ居ルカ知レマセヌガ、法制上ノ問題ト致シマシテハ市參與ト同様ニ取扱フト云フコトハ、私ハ決シテ惡イコトデナイト考ヘテ居リマス、尙又實際問題トシテノ東京市ノ選舉ノコトデゴザイマスガ、市ノ選舉ハ只今御話ノヤウニ六月デゴザイマスカラ、結局改正ニナラナイ現在ノ市制ニ依テヤル外ナイト思ヒマス
○土屋委員 私ハ唯一ツダケ御尋シタイト思ヒマス、先日府縣制ノ時ニ御尋シテ御答辯ヲ戴イタノデアリマスガ、少シ腑ニ落チマセヌカラ、其事ニ付テ御尋ヲシタイ、ソレハ投票記載ノ文字ノコトデアリマスガ、自ラ被選舉人ノ氏名ヲ書クコト能ハザル者、此氏名ヲ

書ク文字ハ無論日本文字ト考ヘテ宜シ
ウゴザイマスカ

○狭間内務事務官 文字ト書イテアリ
マシテ、現在判例デ羅馬字モ矢張其中
ニ含マレテ居リマス、羅典文字ヲ其中
ニ含マレテ居リマス

○土屋委員 私ハ此處ニアル文字ト云
フコトハ、日本文字ト解シテ宜シウゴ
ザイマスカト云フコトヲ先ヅ御尋スル
ノデアリマス

○狭間内務事務官 ソレニ付キマシテ
ハ、只今申上ゲマシタヤウニ羅馬文字
ハ此投票ニ用キラレマス所ノ記載ニ
ハ、文字トシテ使ッテ差支ナイト云フ
判例ニナッテ居リマスカラ、將來此文字
ヲ記載スルコトハ有効ト思ヒマス

○土屋委員 サウ致シマスト羅馬字ハ
日本文字ト御考デアリマスカ、或ハ日
本文字ナラズ、外國文字デアリマスカ
○荒川委員長 土屋君、其事ハ質問ガ
進行シテ大分濟ンデ居リマス、羅馬字
ヤ、露西亞文字ヤ色々ノ研究ガ濟ンデ
居リマスカラ、ドウゾ速記録ヲ御覽ニ
ナリマシテ、時間モ過ギテ居リマスカ
ラ、是デ御容赦ヲ願ヒマス

○土屋委員 ソレガハッカリシテ居リ
マセヌ、先達ノ速記録ヲ委員長、御覽ニ
ナレバ分リマス

○狭間内務事務官 判例ヲ一寸申上ゲ
マス、羅馬文字ヲ以テ記載シタル投票
ハ有効トス、判例デハアリマセヌ、實例
ガ大正十三年ノ判例ニ基イテ出タノデ

アリマス、羅馬字 即チ羅馬文字デア
リマスガ、投票ノ記載ニハ有効デア
ルト云フコトニナッテ居リマス

○土屋委員 私ノ御尋スルノハ投票ニ
記載スル文字、選舉人ガ自分ノ氏名ヲ
書クコトノ出來ルト云フ其文字、是ハ
日本文字デアルト考ヘルノカ、ドウデ
アリマスカ、ソレニ對シテ羅馬字云々
ト云フコトデアリマスガ、羅馬字ガ有
效デアルト云フ解釋ハ日本文字ト御解
釋シテノ御意見デアリマスカ、ソレヲ

承ルノデアリマス

○狭間内務事務官 御存知ノ通り此規
定ハ、自ラ被選舉人ノ氏名ヲ書スルコ
ト能ハザル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ズ
ト云フコトニナッテ居ルダケデアリマ
ス、隨テ羅馬字デ書イタモノガ有効デ
アルト云フ判例ニナリマスレバ、ソレ
ハ有効デアアル、日本文字デ書カナケ
レバナラヌト云フコトハ法文上ハ現ハ
レテ居ナイ

○土屋委員 法文デ現ハレテ居レバ最
早御尋スル必要ハナイノデアリマス、
私ノ御尋スルノハ、羅馬字ガ有効デア
ルトノ仰セデアリマスカラ、然ラバ羅
馬字ヲ日本文字ト御解釋ニナッテ有
效論デアリマスカ、ソレヲ御尋スルノ
デアリマス

○田中政府委員 是ハ市制町村制府縣
制ノ解釋ニ於キマシテ、羅馬字ガ日本
文字ナリヤ否ヤト云フコトヲ解釋スル
コトガ今必要ナリヤ否ヤト云フコトニ

付キマシテ疑ヲ持チマス、詰リ此法制
ノ下ニ於キマシテ被選舉人ノ何人タル
カラ認識シ得ルヤウニ、自ラ被選舉人
ノ氏名ヲ記シテ投票スレバ、ソレデ
有効ダト云フ法制ニナッテ居リマスカ
ラ、其前後ノ條文カラ解釋致シマシテ、

羅馬字ガ日本文字ナリヤ否ヤハ姑ク措
キマシテ、兎モ角モ此地方制度ノ上ニ
於テモ、自ラ被選舉人ノ氏名ヲ記シタ
モノト云フ——而シテソレハ被選舉人
ノ何人タルカラ確認シ得ルモノト見
テ、ソレヲ有効トスルモノト私ハ解釋
致シマス、強テ日本文字ナリヤ否ヤト
云フコトヲ議論シナケレバナラヌト云
フヤウニハ考ヘラレマセヌ

○土屋委員 私ノ非常ニ大事ダト思ヒ
マスコトハ、日本文字デナイ文字デ書
イテモ有効デアルト云フコトニナリマ
スト云フト、是ハ東京市ノ如キ所ハ格
別トシテ地方ニ於テハ隨分實際問題ト
シテ重大ナルコトガ起ルト思フノデア
リマス、ソコデ羅馬字ハ先ヅ社會通念
トシテ云々ト云フ先日ノ御説明デアリ
マシタガ、然ラバ羅馬字ヲ日本文字ト
シテノ御考デアアルカドウカ、サウ致シ
マス、日本文字ハ一ツモ書ケナイガ、
自分ノ氏名ヲ書ク場合ニ他ノ日本文字
以外ヲ以テ書キ得ルト云フ者ハ投票權
ガアルカドウカサウ云フコトニマデド
ウシテモ行ケナケレバナラヌト思フノ
デアリマス、是ハ大變必要デアルト思
ヒマスカラ、羅馬字ガ有効デアルト云

フナラバ、ソレハ日本文字トシテノ御
解釋デアアルカドウカ、日本文字デナイ
ケレドモ——外國ノ文字デアアルケレド
モ差支ナイト云フナラバ、他ノ國ノ文
字デ書イテモ差支ナイト云フコトニナ
リマス、是ハ實際投票上ニ大事ナ問題
ガ起ルト思ヒマスカラ、ドウシテモ此
點ハハッカリ致シテ置カナケレバナラ
ナイト思ヒマス

○田中政府委員 申上ゲルマデモナ
ク、文字ハ一ツノ社會規約デゴザイマ
シテ、如何ナル文字ヲ以テ吾々ガ意思
ヲ表示スレバ御互ニ其意思ガ分ルカト
云フコトハ、是ハ自ラ社會一般ノ人ノ
觀念ニ依ッテ決スルモノト思ヒマス、隨
テ羅馬文字ガ現在日本ノ社會ニ於キマ
シテ、一般ニ讀得ル狀態——之ヲ以テ
或人ガ意思ヲ表示シタル場合ニ於テ、
其人ノ意思ガ他人ニ分ルト云フヤウナ
狀態ニアリマス以上ハ、羅馬文字ヲ以
テ記サレタルモノモ、有効デアルト思
ヒマス、其他如何ナル文字ヲ以テ書イ
テモ、有効ナリヤト云フコトニナリマ
スト、其人個人ダケデ決メラレタル文
字ハ、社會ノ通念ニ於テ、ソレヲ文字ト
シテ認メナイト云フ狀態ニアリマスル
ナラバ、如何ナル手段ヲ以チマシテモ
表示ノ仕様ガナイノデアリマスカラ、
御話ノヤウナ場合ニ於キマシテ、ドウ
云フ文字ヲ御豫想ニナッテ居ルカハ存
ジマセヌケレドモ、私ハ我が日本ノ現
在ノ人ガ一般ノ社會規約ニ於テ、文字

ト思ハレテ、ソレヲ以テ一人ノ人ガ意思ヲ表示シタル場合、其意思ヲ明ニ認識シ得ルヤウナモノデアアルナラバ兎モ角、ソレ以外ノモノニ付テハ、認メラレナイト私ハ思ヒマス、デアリマスカラシテ羅馬文字ガ日本文字ダト云フコトヲ前提ニシナケレバ必ズイケンイト云フコトハ、此際選舉法ノ關係ニ於キマシテ、議論スル必要ハナイト思ハレルノデアリマス

○土屋委員 私ノ御尋致シマスノハ、公民權ノ即チ第七條ノ一番最初ニ、帝國臣民タル年齡二十五歳以上ノ者——公民トシテハ帝國臣民タルコトヲ要スル、而シテ國民教育ニ於テ羅馬字ハ這入ッテ居リマセヌ、而モ法ハ國境ヲ超エズト云フコトガ法學ノ原則デアルトカ承ッテ居リマス、日本文字デナクトモ宜イト云フコトデアリマス云フト、此根本ニ觸レヤシマセヌカ、是ハ羅馬字ヲ日本文字ト御解釋ニナルノデアリマスカドウカト云フコトヲ承ルノデアリマス

○荒川委員長 ソレ以上ハ討論デセウ、ソレ位ニ願ヒマス

○土屋委員 是ハ何遍ヤッテモ同ジコトデアリマス、御互ニ研究スルコトニ致シマス、政府ニ於テモ十分御研究ヲ願フガ宜カラウト思ヒマス、唯將來私ハ可ナリ是ハ問題トナリ得ルコトデアリマスカラ、其場合ニ唯大審院ノ判例

ノミヲ引用シテ、其判例ノ陰ニ隠レテ之ヲ糊塗スルコトハ出來ナイト思ヒマス、御互ニ十分御研究ヲ願フコトニ致シマス

○高木委員 此水利組合法ノ改正ニナリマシタノハ、主トシテ郡役所關係カラデアラウト思ヒマスガ、政府委員ノ意見ヲ伺ヒタイノデアリマス、水利組合ノ基礎規定トモ云フベキ第六條ニ、土地ヲ有スル者ト云フコトガアリマスカ、今日實際ニ於テハ防火用ニモ、飲用ニモ、工場用ニモ用ヒラレ、町村デハ非常ニ間接直接ニ困ルコトガアル、故ニ水利組合法第六條ノ土地ヲ有スル者トアルノヲ、土地ヲ有スル者及工作物ヲ有スルモノトシテ、建物ト云フコトヲ一ツ認メナケレバ、水利組合法ノ存在ガ郊外ノ地ニ於テ餘程困ルノデアリマスカ、此點ニ於テ政府委員ノ御意見ヲ承リタイ

○田中政府委員 水利組合法ニ關シマシテハ實ハ尙ホ講究ヲ要スベキ點ガ多少アルト存ジマスルケレドモ、此度ハ只今御述ニナリマシタヤウニ郡長ノ關係、郡長ヲ廢止スル關係上改正ヲ要スベキ點ヲ出シタヤウナ次第デアリマシテ、御述ノヤウナ場合ガアリマスレバ、一面カラ考ヘテ見ルトサウ云フ場合ニ於テハ其土地ノ價值ガ下ル、若シ土地ニ付キ水利ヲ必要トスルニ拘ラズ、其土地所有者ガ直接利害關係ヲ感ジナイ

カラ、ソコニ水利組合ガ出來ナイト云フ場合ガアレバ、サウ云フ土地ニ水利組合ガ出來ナイト云フコトニナレバ、是ハ土地ノ價值ガ下ルト云フヤウナ關係モアリ、土地ノ所有者ト云フモノハ直接間接ノ利害關係人デゴザイマスルガ、尙ホ御話ノヤウナコトモアリマスノデ、將來水利組合法ニ付テハ改正スベキ點モアラウト思ヒマスカラ、其場合ニ於ケル參考ノ資料ニ致シテ置キタイト思ヒマス

○高木委員 現在ノ水利組合法ノ基礎規定トシテ、現行法デハ極メテ不十分デアルガ、今伺ッタコトハ他日ノ攻究問題トスルト云フコトハソレデ宜シイガ、何トカ此水利組合ノ基礎事項ヲ早ク決定シテ、成ベク從來引用セラレタ水ハ以前ノ通りニシテ置カナケレバナラヌガ、水道デモアレバ宜シイガ、水道無イ所デハ昨今人口ガ殖エテ不便ヲ感ジテ居ルカラ、目下ノ急務ハ土地所有者若クハ工作物ヲ有スル者、建物ヲ有スル者ト云フ位ナ範圍ニ擴メテ置イタナラバ、幾分私ノ申上ゲルヤウナ意味ガ擴ッテ此適用ガ當儼リハセヌカト考ヘマスガ、如何デスカ

○田中政府委員 東京郊外等ノ耕地、住宅地、工場地等ガ相交錯シテ居ルヤウナ所ニ於テハ、高木サンノ御話ノヤウナ狀態ガアラウト思ヒマス、尙ホ將來能ク考究致シマシテ、組合ノ範圍等

ニ付キマシテハ、研究ヲスル積リデアリマス

○荒川委員長 尙ホ一點質問ガアルカラ質問シタイト云フコトデアリマスカ、此際ソレヲ許シタイト思ヒマス、皆サンノ御承知ヲ願ヒタイ

○志村委員 簡單デアリマス、缺格條項ノ改廢ガ今議會ノ問題ニナッテ居リマスガ、他日ソレガ實現サレタ場合ニ、地方制度ノ缺格條項モ、衆議院議員選舉法ノ改正サレタ、其改廢ニ準ジテ改廢スル御意志ガアリマスカドウカ、ソレデケデアリマス

○田中政府委員 此缺格條項ニ付テハ先日縷々政府委員ヨリ申上ゲマシタ通り、是非此改正法ノ通りデ置キタイト思ヒマスケレドモ、兩院ニ於テ衆議院議員選舉法ニ付テ別ニ改正ヲ加ヘラレルヤウナ場合ニ於テハ、矢張同様ニ處理サレナケレバナラヌモノト思ヒマスケレドモ、併ナガラ私ノ考ト致シマシテハ、矢張此出シマシタ改正法律案ノ方ガ適當ナル案デアルト考ヘテ居リマス

○荒川委員長 是デ一通リ質問ハ終了致シマシタ、松實君カラ次官若クハ局長出席ナラバ質問致シタイト云フコトデアリマスガ、次官並ニ局長ハ據ロナキ事ニ依テ差合ヒマスカラ、是ハ討論ノ日ニデモ簡單ニ御質問ヲ願フコトニシテ、質問ハ終了ト致シマス、明一日ハ委員會ヲ休會致シマシテ、明後日午後

一時ヨリ決定議ニ入リタイト思ヒマ
ス、左様御承知ヲ願ヒマス、今日ハ之ニ
テ散會ヲ致シマス

午後零時三十一分散會

大正十五年三月八日印刷

大正十五年三月九日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社